



内子町子育て支援センターだより☆ぽかぽか☆

令和3年5月号

内子町城廻 275-1
TEL/FAX : 0893-44-6355
月曜日～金曜日/9:00～16:30



・・・おしらせ・・・

新型コロナウイルス感染拡大防止のための措置として、**5月19日まで休館**します。**事業に関しても中止**となります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。なお、今後の状況により休館期間が変更になる場合があります。相談事業は受付していますので、ご利用ください。

《5月の子育て支援センター事業予定》



事業名	場所	日	時間	内容
おはなし会 「タンタン」	子育て支援センター	25日(火)	10:30～11:00	ボランティアさんによる絵本の読み聞かせです。
子ども服 リユース	子育て支援センター	25日(火)	11:00～12:00	合わなくなった夏服、ありませんか？
親子遊び 「きのこっこ」	城の台公園	26日(水)	10:00～12:00	公園であそぼう♪
親子遊び 「ぎしゃぽっぽ」	子育て支援センター	28日(金)	10:30～11:00	はじまるよ

26日「きのこっこ」～公園であそぼう♪～

自然豊かな小田の高台にある公園で、五月晴れの中いっしょに過ごしませんか？申し込みは不要です。時間内に自由に参加してください。

☆着替え、お弁当(軽食)、水分、その他必要なものを各自準備して来てください。

※暑すぎたり、雨が降ったりしたら、木陰や体育館であそびましょう！



《5月の小児在宅当番医》 変更になる場合がありますので、内子町ホームページで確認をおススメします！

2日(日)	山下小児科(西予市)	0894-62-6801
3日(月)	ごとう小児科(大洲市)	0893-23-0510
4日(火)	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894-24-1199
5日(水)	みかんこどもクリニック(八幡浜市)	0894-20-8800
9日(日)	おおくぼこどもクリニック(大洲市)	0893-57-9366
16日(日)	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894-24-1199
23日(日)	おおむら小児科(内子町)	0893-44-7117
30日(日)	守口小児科(八幡浜)	0894-24-7770



おしえて! どんなこと?



《みんなのおはなし会「タンタン」》

毎週火曜日 10:30~

ボランティアさんが絵本などの読み聞かせをしてくれます。親子で絵本に親しみ、リラックスできる時間を過ごしませんか?

絵本の貸し出しもしています。

お気に入りの一冊に出会えるかも♪



《子ども服のリユース》 第4火曜日 11:00

子どもの成長とともに合わなくなってしまいお家で眠ったままのお洋服はありませんか? あっという間に大きくなり、サイズアウトしてしまう子ども服を譲り合いしませんか。子ども服は、随時受付けています。

《ベビーシッター事業》

「お迎えに行ってほしい」「上の子の習い事の間預かってほしい」「通院したい」など、子どもを預かってほしい時ってありませんか? そんな時には、ベビーシッターを紹介します。

※事前に登録が必要です。

★対象年齢：生後6か月~12歳まで

★料金：1人1時間500円

★利用時間：月曜~金曜(8:00~18:00)

《気軽に栄養相談》 7月、10月、1月

第4金曜日 11:00~12:00

管理栄養士(内子町)さんによる子育て講座です。個人的な相談もOKです。離乳食初期~完了期、そして普通食、食事に関することなんでも相談にのってくれますよ。美味しく楽しい食事につながるヒントを見つけませんか?



《おだっこ広場》 小田自治センター

「移動支援センター」です。いっしょに遊んだり、お話ししたりしませんか?

【1日】 9:30~15:30

※9:30~10:30は、保健師さんもいます。

育児の悩み、相談にのってくれますよ。

【半日】 9:30~12:00

《親子遊び「きのこっこ」》小田自治センター

毎月第2、4水曜日 10:00~11:00

いろいろな活動を通して親子で楽しく過ごせる「ホッとできる場」を目指しています。居住地関係なく、どなたでも参加できます。地域を越えた出会い、つながりを作りませんか。



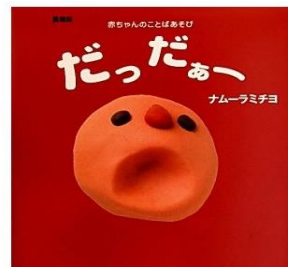
このマスクをした人は今、どんな気持ちでしょうか。

うれしいのかな? 悲しいのかな? 怒っているのかな? 泣いているのかな? それとも、困っているのでしょうか...

口元が見えないと、相手の気持ちを感じ取り、理解することがむずかしい時がありませんか? 生まれてから1歳くらいまでの子どもは、人の顔やその動きを見て表情を学び、目・鼻・口を

「顔だ」と理解し、喜怒哀楽区別を学習することが「相手の気持ちを理解する力」の土台となるといわれています。しかし、「マスク生活」の今、表情や口の動きを見る機会が激減しています。このことは、ことばの獲得や感情認識に少なからず影響があるといわれています。子どもにとって一番信頼のあるご家族の表情や態度はとても大切です。ご家庭で表情を見せる機会を多く持ち、触れ合って遊ぶ時間を大切にすることを意識していくことで、マスク生活の中で感じる子どもの発達に対する不安が軽減されるかもしれませんね。

【ナムーラミチヨ 作】



言葉あそびにおススメの一冊。ことばや立体感のある表情を親子で楽しんでみてね!